

科目名	論理表現 I	単位数	2 単位	実施予定授業数	70 時間
-----	--------	-----	------	---------	-------

☆学習の到達目標

学習の到達目標	<p>① 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、それらと言語活動を効果的に関連づけ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につける。</p> <p>② コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら伝える力を養う。</p> <p>③ 日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションしようとする態度を育成する。</p>
使用教科書・副教材等	FACTBOOK English Logic and Expression I (教科書) FACTBOOK English Grammar Core Workbook FACTBOOK 総合英語 LISTENING TRIAL (Stage 1 → Stage 2)

☆学習計画および評価方法 ①～③は、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

学期	学習内容	月	学習のねらい (評価規準)	時数
第 1 学期	<b>Unit 0</b> Get to know more about your classmates	4 月	①品詞、名詞と動詞、英語の文型、句と節、疑問文・否定文の作り方など、英文法の土台になる部分の概要を理解し、②それらを用いて自分の例に置き換えて英文にしたり、③例を参考にクラスメートとやり取りしようとしている。(1)自分の発言が正しいか確認する(2)相手の話を理解して考えを付け足す	12 時間
	<b>Unit 1</b> Smart home, smart city	5 月	①時を表す表現に注意しながら、希望を伝え、スケジュールを相談しながら決めることができる。②情報を共有し、自分たちの町に役立つか話し合うことができる。③展示会についての感想をブログの日記に書くことができる。 (1)相手の発言に驚いて反応する(2)相手に同情する気持ちを伝える	
	<b>Unit 2</b> History and future of our town <b>Unit 3</b> Preparing for a natural disaster	6 月	①完了形を用い、魅力を紹介し、相手に関心を持たせて誘うことができる。②通りを見ながら町並みの変化について説明することができる。③移住体験ツアーをすすめるウェブの広告文を書くことができる。(1)相手の期待に反することを言う(2)相手の発言を認めたらうで反論する ①助動詞を使い、興味のある商品を紹介し、その特長を説明することができる。②店員に要望を伝え、購入する商品を決めることができる。③防災意識を高めるパンフレットの文章を書くことができる。 (1)念を押して確認する(2)驚いて聞き返す	
<p>【知識・技能】 ○定期考査(中間考査・期末考査) 80% ○小テスト20%</p> <p>【思考・判断・表現】 ○定期考査(中間考査・期末考査) 50% ○課題の記述内容30% ○パフォーマンステスト20%</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ○課題、自主学習ノートの提出状況と記述内容40% ○自己評価・相互評価40% ○グループ活動への参加状況20%</p> <p>【評価方法】 各観点を50%、30%、20%の割合で総括、数値化して10段階評定とする。</p>				

☆学習計画および評価方法 ①～③は、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

学期	学習内容	月	学習のねらい (評価規準)	時数
第 2 学期	<b>Unit 4</b> Water supporting our lives	7 月	①受動態を用い、相手が知らない情報について説明することができる。②問題に対処するための道具を紹介することができる。③道具購入の寄付を募るためのポスターを書くことができる。 (1)相手の発言に共感する(2)相手の発言を明確に肯定する	6 時間
	<b>Unit 5</b> Save food you can still eat!	8 月	①不定詞を用い、お互いの状況を踏まえて問題解決の結論を出すことができる。②情報を照らし合わせて条件に合うものを確認することができる。③フードバンク団体を支援する手紙を書くことができる。 (1)考え中であることを伝える(2)話を踏まえて相手にすすめる	

	<b>Unit 6</b> How can we become more health-conscious?	9月	①動名詞を使って、自分の生活習慣を確認し、変えたい習慣を伝えることができる。②相手からの悩み相談にアドバイスをすることができる。③生活習慣についての意見をウェブの掲示板に書くことができる。 (1) 気の毒に思っていることを示す (2) 確信していることを示す	6時間
	<b>Unit 7</b> How many clothes do you buy?	10月	①分詞を使って、贈るための商品を相談しながら決めることができる。②プレゼントへの感謝の気持ちを伝えることができる。③企業の講演に感想やお礼のメールを書くことができる。 (1) 「まさか」と驚きを表す (2) 相手に提案する	8時間
<p>【知識・技能】 ○定期考査(中間考査・期末考査) 80% ○小テスト20%</p> <p>【思考・判断・表現】 ○定期考査(中間考査・期末考査) 50% ○課題の記述内容30% ○パフォーマンステスト20%</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ○課題、自主学習ノートの提出状況と記述内容40% ○自己評価・相互評価40% ○グループ活動への参加状況20%</p>				
【評価の方法】 各観点を50%、30%、20%の割合で総括、数値化して10段階評定とする。				

☆学習計画および評価方法 ①～③は、①「知識・技能」②「思考・判断・表現」③「主体的に学習に取り組む態度」に係る項目

学期	学習内容	月	学習のねらい(評価規準)	時数
第3学期	<b>Unit 8</b> How do you decide which products to buy?	11月	①おすすめの商品を比較しながら紹介することができる。(比較表現) ②図表を見ながらパンフレットの内容を説明することができる。③フェアトレード商品のよさをブログで発信することができる。 (1) 聞き逃したことを聞き返す (2) 相手の発言の意図を確認する	5時間
	<b>Unit 9</b> A variety of ways to improve your English	12月	①関係詞を活用し、長文でお互いの考えるよい方法を具体的に説明し合うことができる。②お互いの希望を伝え合い参加プログラムを決めることができる。③事前の問い合わせで疑問点を尋ねるメールを書くことができる。 (1) なぜかわからないと伝える (2) 話題にさらに論点を加える	6時間
	<b>Unit 10</b> How can we become foreigner-friendly?	1月 2月	①仮定の話も含めて、相手の要望に合った提案をすることができる。②旅のエピソードを聞いて問題の解決策を話し合うことができる。③外国人観光客に役立つパンフレットの文章を書くことができる。 (1) 相手の発言に同意する (2) 残念な気持ちを示す	7時間
<p>【知識・技能】 ○定期考査(中間考査・期末考査) 80% ○小テスト20%</p> <p>【思考・判断・表現】 ○定期考査(中間考査・期末考査) 50% ○課題の記述内容30% ○パフォーマンステスト20%</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ○課題、自主学習ノートの提出状況と記述内容40% ○自己評価・相互評価40% ○グループ活動への参加状況20%</p>				
【評価の方法】 ☆各観点を50%、30%、20%の割合で総括、数値化して学期は10段階評定、年度末は5段階評定とする。				